

## 9月定例千葉県議会

### 【予算編成過程公開について】

《小宮清子さん》



先進県の例にならい、来年度予算から編成過程の公開を開始すべきと考えるがどうか。

選択と集中の発想で未来志向型の予算編成とするため、ゼロベースでの予算編成とすべきと考えるがどうか。

ゼロベースでの予算編成とは：  
 現行の事業についてはほぼ自動的に予算をつけ、新規事業のみを厳しい査定の対象とするという予算編成の方法ではなく、現行の事業も新規事業と同様に毎年ゼロを出発点として分析し査定して予算を編成する。

予算編成の途中段階における公表については、**県として意思形成過程**であること、また、現行の**予算編成システムの大規模な改修が必要となること等から、大変難しい**。  
 23年度当初予算については、予算要求段階の集計額や、予算の発表時において、主要な事業に関するより詳細な説明資料を公表する方向で検討しています。

(石渡副知事)

必要性・緊急性や、国・市町村・民間との役割分担などの観点から、見直しに努めてきた。

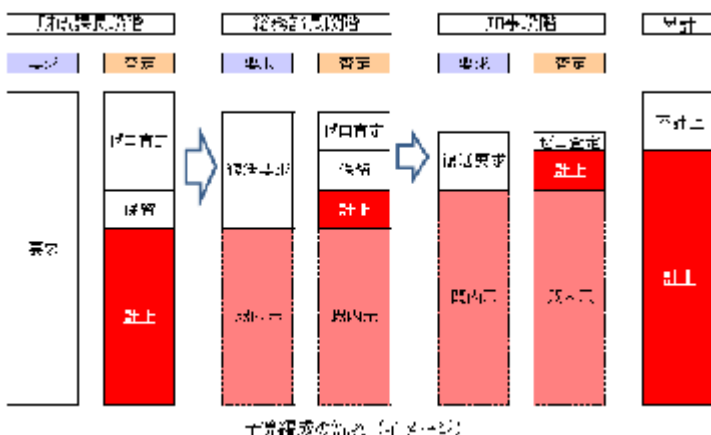
23年度当初予算においても、既存の事務・事業については徹底した見直しを行うとともに・・・県民ニーズの高い事業については、重点的に予算措置を行ってまいりたい。

(石渡副知事)



予算編成過程の公開で、先進県といえるのは、**大阪府・鳥取県**などに見られます。両県とも、予算編成の流れから、用語の説明もあり、一般県民に分かりやすくなっていると思います。

### 《大阪府の予算編成の流れ（予算要求から予算案の成立まで）》



各段階での説明もこの図の下に明記され、専門用語も別途説明されています。

各課で計上された額(赤い部分)が県議会に予算案として提出され、審議されます。

公開されている内容は、年度の当初予算、各補正予算の予算編成要領・ヒアリング・意見交換、そして、詳細な各長段階での調整内容が分かりやすくなっています。日本一を目指す森田知事、何事も取り組む意識だと思いますが、いかがでしょうか？

